

(4) 様式 4_助成事業実施報告書

H 28 年 5 月 30 日

助成事業実施報告書

特定非営利活動法人

団体名 青少年の自立と支えの会

代表者・役職名 氏名 Lively 朋 代表 長 岡 村 俊 子



▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

空調設備工事

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

2009年9月に自立援助ホーム設立を目的とし、NPO法人青少年の自立と支えの会を有志で創設し、同年11月にホーム Lively 朋を開設。居場所の無い子どもたちの受け入れを開始しました。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

子どもたちの居場所確保のため、法人代表の築14年の中古アパートを買い取り、ホーム運営を行う7年経過しました。築2年と古い建物を当時のエアコンを老朽化し、電線を入らねと、水も水が起る壁一面にカビが生えては仕舞。衛生上の問題という背景もあり、問題解決のために申請いたしました。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

エアコンの設置

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

おかげで子どもたちのニーズを受け、5月13日にエアコン設置工事を完了しました。甲府盆地の夏の暑さは日本一の記録を出したこともあり、冬も寒い格別です。二度の空調整備工事に対し、衛生面も含め課題解決の出来事として感謝申し上げます。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字程度まで

衛生的かつ、安心・安全の守り手 生活の落着くことと望んでいます。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。参考資料あり・特になし